

静岡商工会議所を上手に利用されている会員の皆様から、
会議所活用法をご紹介します。静岡商工会議所

「経営革新計画」



ヤマサン農園 代表
するが夢苺(株) 代表取締役

海野保 さん

電話 054-236-5515
http://yamasanchi.com/

石垣いちごを使用した 機能性ジャムを開発

弊社は1940年に創業し、私は3代目です。苺の苗増殖計画、圃場の管理、栽培管理、販売戦略の方針を私が決め、旅行会社等と提携して観光客の皆様へ「いちご狩り」を楽しんでいただき、贈答品おみやげも販売しています。

このため、いちご狩りシーズンの1月～5月上旬に売上の大半を上げており、シーズン中でも天候によつて売上が左右されることが経営課題でした。

そこで、年間を通して売上を確保できる商品の開発に取り組みました。異業種交流会で知りあつた

企業が協力をいただき、食物繊維が豊富で血糖値上昇に抑制効果がある「機能性グルカン」を配合したオリジナルいちごジャムの開発に成功しました。

大学生の協力を得て、甘い物を食べたければ健康も気になる40代女性をターゲットに選び、朝食のヨーグルトむけジャムとして、現在はネーミングパッケージ等を改良中です。

久能いちご海岸通りには多くの苺農家のハウスが立ち並び、協力しつつも、お互いに切磋琢磨し、栽培方法の研究や新商品の開発を行う



機能性グルカン配合いちごジャム



石垣いちご狩り

ています。

弊社の規模では、経営資源が限られていますので、静岡商工会議所を窓口にして、行政の様々な施策を活用しています。

今回の事業の立ち上げに際しては、静岡商工会議所の支援を受けて、「経営革新計画」を作成し、静岡県の承認を受けました。

また、商品をPRするためにホームページをリニューアルする際には「地域産業総合支援事業費補助金（経営革新補助金）」を活用できました。

「小規模事業者持続化補助金」にも採択していただきましたので、自動販売機による商品販売事業を今後展開していく予定です。

来年1月～5月上旬は、ぜひ、久能海岸へ、いちご狩りにお出かけください。

企業がの新事業を推進する 経営革新計画をお手伝い

「新商品のアイデアがある」「他にはないサービスを展開したい」など、ニーズの変化に合わせて、新たな事業に取り組むことは、事業の継続に重要です。

「経営革新」とは、新事業活動を行うことにより、その経営の相当程度の向上を図ることを言います。ポイントは①新規性、②独自性、③参入障壁、④実現可能性の4つです。

経営革新計画を策定する中で、気付かなかつた問題や新たな課題が見つかることもあります。さらに①低利融資、②補助金、③販路開拓支援といった支援策を受けられることができるのもメリットです。

商工会議所では「経営革新計画」の作成を支援しています。

私たちがお手伝いします！



西野誠



鈴木健太郎



横山太



松永真実



望月一樹



大石未緒

経営支援課

TEL054-253-5113 (静岡)
TEL054-353-3401 (清水)